

平成30年第2回定例市議会

*
*
*
*
*
*
*
*
*

行 政 報 告

北海道恵庭市

第2回定例会が開催されるに当たりまして、第1回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

本庁舎市民ロビー
の環境整備につい
て

はじめに、本庁舎市民ロビーの環境整備について申し上げます。
昨年度、建設部の第2庁舎移転等により拡張いたしました市民ロビー
につきましては、ベンチ等を更新し、併せて本に親しむことができる
図書コーナーと市の観光情報などを放映するモニターを新たに設置する
などの環境整備を行ったところであります。

今後も、まちの魅力発信に努め、来庁される皆様に快適な空間を提供
し、親しみやすい庁舎となるよう努めて参ります。

日中両首相の来恵
について

次に、日中両首相の来恵について申し上げます。
日中韓首脳会談に出席するため来日していた中国の^{りこっきょう}李克強首相が
来道され、5月11日、安倍首相とともに本市の農業と環境のテーマ
パークであります「えこりん村」を視察されました。

当日は、高橋はるみ北海道知事、さらに地元の市長として私も同席
させて頂いたところであります。

この機会を通じて、恵庭の知名度の向上や中国からの観光客の増加
などにつながることを期待するものであります。

まちづくり拠点
整備事業について

次に、まちづくり拠点整備事業について申し上げます。
初めに南島松地区住宅地についてですが、4月に開発行為が許可され、
5月下旬からは、事業者による造成工事と土地販売が開始されておしま
す。

団地名は「スマートタウン・ふれる恵み野」に決定し、300平方
メートル以上のゆとりある宅地や、マイホーム発電システムを全戸に
推奨するなど、景観に配慮し、環境にやさしい住宅地を目指しておりま

す。

今後、移住定住促進事業などを通じた市内外への広告宣伝や「恵庭市低炭素まちづくり促進事業補助金」を通じた支援などを行って参ります。

次に、花の拠点整備についてですが、3月末に基本設計を完了し、本年度は実施設計及び用地買収と移転補償を行って参ります。

また、花の拠点全体の運営管理について検討を進めておりますが、道と川の駅とセンターハウスに公募の意向がある企業に対し、4月から5月にかけて対話による「サウンディング型市場調査」を実施したところであり、この結果を参考に今後、公募要件を作成し公募を行って参ります。

次に、戸磯地区新工業団地の整備についてですが、組合施行による土地区画整理事業が進められており、本市としては、本年度の市街化区域の編入に向け、都市計画手続や関係機関協議を進め、併せて企業誘致に努めて参ります。

拠点整備の最後として、恵庭かわまちづくり計画事業についてですが、本年1月に河川管理者であります国と連携して計画書の作成及び申請を行い、本年3月に計画の登録が行われました。本年度は、この計画に基づき工事に着手して参ります。

緑と語らいの広場
複合施設「えにあ
す」のオープンにつ
いて

次に、緑と語らいの広場複合施設「えにあす」のオープンについて申し上げます。

本市で初めての民間との複合施設であります「えにあす」につきましては、本年3月30日に事業者と土地及び建物に関する賃貸契約を締結し、4月1日にオープンしたところであります。

施設の公共部分には「市民活動センター」「保健センター」「夜間・休日急病診療所」「図書館恵庭分館」「学童クラブ」「子どもひろば」「子育て支援センター」などが、民間部分には「宮の森スポーツ倶楽部」

「セイコーマート」「FM e-n i w a」がそれぞれ入居しております。
4月末日での施設来場者数は約3万4,000人となりました。

市としては今後も引き続き多くの皆様が施設を利用して頂けるよう、民間事業者とともに市民に愛される施設運営を行って参りたいと考えております。

恵庭駅前交番の
開所について

次に、恵庭駅前交番の開所について申し上げます。

安全で安心して暮らせる地域社会の実現のため、これまで長年にわたって設置の要望を重ね、まさに地域住民の悲願でありました恵庭駅前交番が、本年4月1日に開所されました。

交番設置までの関係各位の努力に感謝するとともに、これにより、地域を守るシンボルとして、公共の安全と秩序の維持が一層図られるものと考えております。

ごみ処理手数料等
の改定について

次に、ごみ処理手数料等の改定について申し上げます。

昨年度策定した「ごみ焼却施設稼働に伴う分別収集及び料金体系の考え方」に基づき、ごみ処理手数料等の見直しを進めているところでありますが、この度、手数料の改定案を恵庭市廃棄物減量等推進審議会に諮問をし、3回にわたる審議を経て、5月24日に答申を頂きました。

今後は、答申内容に沿って検討を進め、本市としての改定案を決定した後、第4回定例会に条例改正案を提出する予定であります。

「まちごとCOO
L CHOICE」
の推進について

次に、「まちごとCOOL CHOICE」の推進について申し上げます。

市民及び事業者の皆様と一体となって地球温暖化対策に取り組む「まちごと COOL CHOICE」の推進につきましては、昨年度に引き続き、国の補助事業も活用しながら、情報提供や普及啓発を継続

的に行うことにより、自発的な行動の拡大と定着に努めて参ります。

第4墓園の供用
開始について

次に、第4墓園の供用開始について申し上げます。

新たな墓園として整備を進めてきた第4墓園の第1期整備分328区画について、7月から供用を開始いたします。なお、供用にあたりましては、市民の墓所需要に対応することを優先して、当面は対象を市民に限定して募集を行うこととし、6月8日から使用に係る先行受付を実施いたします。

スポーツ振興に
ついて

次に、スポーツ振興について申し上げます。

障がい者スポーツの普及と啓発を目的に子どもから大人まで気軽に参加できる「2018スポパラ in えにわ」が恵庭市体育協会主催により5月19日に総合体育館で開催されました。

来場者数は延べ1,100名を数え、車いすバスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ競技を体験するなど、数多くの方に楽しみながら参加を頂き、2020東京オリンピック・パラリンピックへの機運を高めて頂いたところであります。

今後も、市民の皆様の障がい者スポーツへの関心が更に深まるよう取り組んで参ります。

地域包括ケアシ
ステムの充実につ
いて

次に、地域包括ケアシステムの充実について申し上げます。

本市では、第7期恵庭市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、「地域包括ケアシステム」の深化、推進に向けて様々な施策を行っているところであります。

本年度は、生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、生活支援の担い手の養成及び地域資源開発や、そのネットワーク構築を推進する「第2層生活支援コーディネーター」を各地域包括支援センターに1名

配置し、日常生活圏域における生活支援体制整備の推進を図って参ります。

また、医療と介護サービスの両方を必要する高齢者等が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護の関係機関が連携し、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供する体制づくりとして、「恵庭市在宅医療・介護連携支援センター」を設置し、在宅医療と介護の連携の推進を図って参ります。

さらに、早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられる初期対応の体制の構築に向け、「恵庭市認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知症の早期診断・早期対応のための体制整備を図って参ります。

恵庭子どもの集う
場所の開設につい
て

次に、恵庭子どもの集う場所の開設について申し上げます。

市内で6か所目となる子どもの集う場所「フーレえにわ」が、緑と語らいの広場複合施設「えにあす」内に4月2日にオープンしました。

「フーレえにわ」は、主に小・中学生が軽スポーツや読書など自由に遊ぶことができる「子どもひろば」、乳幼児とその保護者や妊婦さんが気軽に集い、遊びや交流、相談ができる「子育て支援センター」、共働き家庭等の児童が放課後に遊びや生活の場として過ごす「学童クラブ」の3つの機能を有する一体型の子どもの集う場所で、現在多くの子ども達や子育て中の家族で賑わっております。

今後も地域で育む子育て環境づくりを推進して参ります。

農業振興について

次に、農業振興について申し上げます。

農作業につきましては、雪解けも早く好天に恵まれたこともあり順調に進んでおります。

また、酪農振興につきましては、5月17日と23日の2日間で市営

牧場に14戸の酪農家から178頭の入牧を終え、10月中旬まで放牧を行い、乳牛の増体を図って参ります。

次に、基盤整備についてですが、国営かんがい排水事業による千歳川第1揚水機場が竣工し、4月から供用開始されており、排水路については、西6線及び道営農地整備事業による西8線の整備を予定しております。

台湾投資拡大事業
について

次に、台湾投資拡大事業について申し上げます。

昨年度から台湾をターゲットに修学教育旅行等の学生の受入れ促進を展開しており、昨年12月の台湾新北市の泰山高級中学と恵庭南高校、本年5月には屏東県美和高級中学と恵明中学校が交流授業を行いました。

今後も受入れ環境の整備を図るとともに、台湾の学校へのアプローチを進め、将来のインバウンド観光客の増加に向けた取り組みを進めて参ります。

ルルマップ自然
公園ふれらんど事
業について

次に、ルルマップ自然公園ふれらんど事業について申し上げます。

4月28日、同公園内に道内初となる、自然共生型アウトドアパーク「フォレストアドベンチャー」がオープンし、初日の体験会では、招待された松恵小学校児童や保護者約40名が、スリルと爽快感を楽しみました。

大型連休中9日間の来場者は約1,250人にのぼり、出足は好調と伺っており、恵庭の新たな魅力として、観光客の増加に繋がるものと期待しております。

「みどりの愛護」功
労者国土交通大臣

次に、「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰について申し上げます。

5月26日に滋賀県長浜市で行われた第29回全国「みどりの愛護」

表彰について

の集いの式典において、恵庭河川愛護会が永年の河川緑化及び河川美化の活動に対し、その功績が認められ国土交通大臣表彰を受賞されました。

同会の取組みが全国的に高く評価されたことは、大変喜ばしいことであり、深く敬意を表するとともに、今後更に、緑化推進活動の発展に繋がることを期待しております。

消防救急体制の
充実について

最後に、消防救急体制の充実について申し上げます。

4月1日から消防署南出張所に救急車及び救急隊を配置し、運用を開始しました。

これにより、救急車3台体制となり救急車の到着時間が短縮されるとともに、迅速な対応により救命率の向上に繋がります。

今後におきましても消防救急体制の充実を図り、市民の安全・安心の確保に努めて参ります。

以上、第1回定例会以降における行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

なお、本議会に提案している議案等については、それぞれ上程の都度説明させていただきますので、よろしくご審議をいただきますようお願い申し上げます。